

公安委員会 説明資料No. 1	次世代育成支援対策推進法に基づく 行動計画策定指針の改正について	令和元年10月24日 生活安全局 交 通 局
----------------------------------	---	---

1 次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画策定指針の改正

現行の次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号。以下「次世代法という。」）に基づき平成26年に告示された行動計画策定指針について、昨今の情勢を踏まえて改正するもの。

2 行動計画策定指針の概要

次世代法に基づき、厚生労働大臣、文部科学大臣、国家公安委員会等関係する主務大臣が共同で策定する指針であり、地方公共団体及び事業者が策定する行動計画の指針となるべきものである。

行動計画策定指針には、計画策定にあたっての基本的な視点等の次世代育成支援対策の実施に関する基本的な事項、地域における子育ての支援等の次世代育成対策の内容に関する事項及びその他次世代育成支援対策の実施に関する重要事項が定められている。

3 警察関係施策に係る主な改正内容

○ 子どもの交通安全を確保するための活動の推進

総合的な交通事故防止対策について、「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」を踏まえることを追記

○ 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

子どもを犯罪等の被害から守るための施策について、「登下校防犯プラン」を踏まえることを追記

○ 児童虐待防止対策の充実

平成28年以降の累次の児童福祉法等の改正、「児童虐待防止対策の抜本的強化について」を踏まえた児童虐待防止対策を追記

4 今後の予定

令和元年11月20日 告示予定

公安委員会	「犯罪被害者週間」中央	令和元年10月24日
説明資料No. 2	イベント等の開催について	長官官房

1 開催趣旨

犯罪被害者等が置かれている状況等について国民の理解を深めるため、犯罪被害者週間（11月25日から12月1日まで）にあわせた広報啓発事業として、警察庁主催の「犯罪被害者週間」中央イベントを開催。

2 日時及び会場

令和元年11月29日（金）

星陵会館（東京都千代田区永田町）

3 概要

(1) 表彰式（犯罪被害者等に関する標語）

犯罪被害者等に対する支援の大切さ等を表現した標語を募集し、3,623点の応募作品から決定された次の最優秀賞の受賞者に対し国家公安委員会委員長から表彰。

標語：「支えあい 勇気を出して 私から」

作者：広島県 伊藤 志保さん（11歳）

(2) 基調講演

「附属池田小児童殺傷事件からの教訓～子どもの安全を守るために～」をテーマに講演。

講演者：本郷 紀宏氏（犯罪被害者御遺族）

(3) パネルディスカッション

「地域における犯罪被害者等支援」をテーマに討論。

コーディネーター 大岡 由佳氏（武庫川女子大学准教授）

パネリスト 青木 聡子氏（犯罪被害者御遺族）

北條 正崇氏（日本弁護士連合会犯罪被害者支援委員会委員）

鶴田 信子氏（被害者支援都民センター、公認心理師）

木本 克己氏（横浜市市民局人権課専任職）

4 その他

11月21日（木）に富山県で、同月28日（木）に栃木県で地方大会開催予定。

公安委員会	第88回国際刑事警察機構(ICPO)	令和元年10月24日
説明資料No. 3	総会の開催結果について	刑 事 局

1 開催日及び場所

日程：令和元年10月15日(火)から18日(金)までの4日間

場所：チリ共和国(サンティアゴ)

2 参加国・出席者

162か国・地域(約900名)

我が国からは長官官房審議官(国際担当)、国際捜査管理官等が出席

3 主な決定事項

(1) ICPOの管理及び財政関係

- 事務総長の再任
- 2020年予算

(2) 執行委員会委員選挙

選挙後の執行委員会の体制は次のとおり

ポスト	地域	国名
総裁	アジア	韓国
副総裁	アフリカ	アルジェリア
	アメリカ	アルゼンチン
	ヨーロッパ	チェコ(新)
執行委員	アジア	アラブ首長国連邦、ヨルダン(新)
	アフリカ	アンゴラ、ナイジェリア
	アメリカ	ブラジル、チリ(新)
	ヨーロッパ	オランダ、フランス、アンドラ(新)

(3) 今後の総会開催地

2021年(第90回)の開催地は、トルコ(イスタンブール)

なお、来年(第89回)の開催地は、今年の総会で、ウルグアイ(プンタ・デル・エステ)で決定済み